



しおかぜだより

♪♪やわらぎ納涼祭♪♪

7月28日（土）毎年恒例の「やわらぎ納涼祭」を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、ご利用者、ご家族様、沢山の方々が来所していただき、大変盛大に行う事ができました。



今年はゲストに和田荒神子供太鼓の皆様をお迎えし演技を披露して頂きました。迫力のあるすばらしいステージに、場内から大きな拍手が沸き起こり、会場が一体となりました。

また、のど自慢大会では多くの利用者の皆様が発唱して下さり、また屋台や縁日などの催しも賑わって、多くの行列が出来ました。

祭りの最後は、駐車場に組んだやぐらの周りで恒例の「やわらぎ音頭」を参加者全員で踊りました。この日の為に練習してこられた利用者様の太鼓と共に、皆様の笑顔と歌声や踊りで今年の「やわらぎ納涼祭」を締めくくる事が出来ました。



最後になりますが暑い中ご協力頂きました、ボランティアの皆様、祭りを盛り上げて下さったゲストの皆様、本当にありがとうございました。



～ 入所のコールが新しくなりました～

暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。利用者の皆様も暑さに負けず、毎日元気に過ごしておられます。

さてやわらぎでは、この春新たにナースコール、PHS、インターホンモニター一体システムを新しくしました。以前使用していた旧式とは違い、利用者様の名前も見やすくなり、コールを押された際も職員が一目でわかるようになって、素早く対応ができるようになりました。又、緊急の際に職員同士連絡が取りづらい事もあった為、この度 PHS も導入しました。PHS を導入した事により、緊急等対応がすばやく行えるようになり、他職種との連絡も随時行えるようになりました。又、以前は利用者様の対応中等、一旦その場を離れ電話対応をすることもありましたが、導入後はそれが解消され、外部やご家族様からの電話連絡等も昼夜お待たせする事がなく対応ができるようになりました。インターホンのモニターも以前使用していた物に比べて大きくなり、声も聞き取りやすく、ご家族様にも大変好評です。職員もモニターを見た際に、どなたのご家族様か確認しやすくなり、不審者との見分けも出来て、セキュリティーの安全性も向上致しました。



～ ナース服新しくなりました～

8月1日より、やわらぎ看護師のユニホームが新しくなりました。

今まで使用していたユニホームは、介護士、看護師ともに同じユニホームを着用していた為、ご家族様や外部から来客された方から、介護士と看護師の見分けができませんでした。

この度、介護士と看護師を分かりやすくする為、看護師のユニホームを新しくする事になりました。又、ユニホームを新しくすることにより、気分を新たにして看護師としての自覚を再確認し、役割を今まで以上に発揮出来る様にとの思いで採用しました。

8月から使用するユニホームは、博愛病院の看護師と同じユニホームを使用しております。色はやわらぎカラーのうちの一色であるブルーにいたしました。看護師のユニホームを変更してからは一目で看護師と分かる為、利用者様、利用者のご家族様から「わかりやすく助かる」とのお声を頂きました。何かご不明な点や、医療的な質問等ありましたら、お気軽に声をかけて下さい。



♪ デイケアだより ♪

今号の作品介绍

創作活動に参加されているご利用様は、最近では木工や竹細工から折り紙、和紙を使った作品、絵画など幅広く取り組んでおられ、作品展示スペースはいつも賑わっております。その中から今号では水彩画を紹介します。

毎回、絵具や筆を持参され水彩画でポストカードを作られる方、似顔絵を描かれる方など作品は様々ですが、どの作品もとても個性の溢れるすばらしい作品に出来上がっております。

また、似顔絵は職員にも描いてくださったり、イベントや行事のポスターにも作品を提供して下さっています。



これからも様々な作品を提案していきますので、興味のある方は創作活動に参加をお待ちしております。作品展示スペース「ギャラリー散歩道」も随時作品を更新しておりますので、皆さんご覧ください。

花回廊遠足

デイケアでは6月末にとっとり花回廊へ遠足に出かけました。

当日はとても良い遠足日和で、たくさんの方で賑わっていました。参加されたご利用者の皆さんも普段は見られない熱帯植物から家庭で育てられるような花まで、多種多様に工夫をこらした展示にたいへん満足しておられ、心が癒されたと話しておられました。短い時間でしたが、四季折々の美しい花と香りの中で会話もはずみ、とても楽しいひと時となりました。とっとり花回廊の皆さんありがとうございました。

医療法人同愛会

はあとふる・ねっとわーく

■ 介護老人保健施設やわらぎ

TEL (0859) 31-1000

FAX (0859) 31-1003

■ デイケアやわらぎ

TEL (0859) 31-0150

■ ヘルパーステーションやわらぎ

TEL (0859) 31-1025

■ サービスプランやわらぎ

TEL (0859) 31-1002

1日おためし体験についてのお知らせ

デイケアやわらぎでは毎週月曜日から金曜日(祝・祭日除く)の9:30~15:30迄の時間でおためし体験を受け付けております。

対象者…要支援・要介護認定を受けられた方

内容…健康チェック・レクリエーション
グループ活動(体操・脳活性・工作)

【見学】入浴・個別リハビリ・施設内案内

費用…昼食(おやつ代込み)600円

ご家族同伴・送迎(車イスでも可)も承っております
のでお気軽にお申し込みください。

問い合わせ (担当 判田)

♪♪七夕祭り♪♪

7月9日に福米保育園様をお招きして恒例の七夕交流会を行いました。

園児の皆さんは元気よく、おそろいのハッピを着て歌や踊りを披露してくださいました。

その踊る姿はとてかわいらしく、ご利用者様も孫の晴れ舞台を見るように目を細めて喜んで見ておられました。



その後、七夕ということでご利用者様と園児の皆さんと一緒に笹の飾り付けを行いました。



笹の枝にご利用者様が書いたたくさんの短冊や飾りをして、立派な笹飾りができあがりました。飾り付けをされている間も園児の皆さんと色々な話をされたり、肩をたたいてもらったりなど、とても楽しい時間を過ごされました。

やわらぎではこれからも地域の皆様との交流会をどんどん企画してまいりますのでよろしくお願いたします。

リハビリ室だより

リハビリ室は、入所とデイケアの両方のリハビリを担当しています。今回はデイケアへの関わりについて紹介します。

当施設の通所リハビリテーション施設「デイケアやわらぎ」は、医師・看護師・介護士、リハビリスタッフ、ケアマネージャーなどと連携しながらデイケア利用者のリハビリをしています。

リハビリスタッフは特に以下の3つのことについて取り組んでいます。

●家屋訪問：

リハビリスタッフがご利用者様のご自宅での動作の様子を見させていただいたり、ご家族様からお家の生活の様子を伺ったり、そこででた日常生活を行う上での問題点を確認し、家族様に介助方法の指導、住宅改修・福祉用具の提案が必要かどうか検討・助言しております。

●カンファレンス：

医師・看護・介護・リハビリスタッフが家屋訪問後2週間以内に集まり、ご利用者の家屋情報・デイケアの様子について今後のケアの方向性について話し合い決めています。

●生活リハビリ：

リハビリスタッフが、一人でもできる体操を考え、自宅において利用者様に行っていただいています。また、ご本人様が、食事・移動など日常生活動作がスムーズに行えるよう、家族様・デイケア職員へ介助方法も指導しています。

このような取り組みを通じて、リハビリスタッフは利用者様のお体の状態に合わせてリハビリを行うように一層努めてまいります。

♪♪ヘルパーステーションやわらぎだより♪♪

<8月あれこれ>

*お盆（13日～16日）

先祖の魂を迎えて、供養する行事です。もとは、インド、中国をへて飛鳥時代に日本に伝わった仏教の行事。これが、日本古来から行われている、先祖の霊を祭る行事や収穫祭、水神祭など結びつき、現在の形になったといわれています。13日に迎え火を焚き霊を迎え、16日には送り火を焚いて見送ります。地域により、期間が異なります。

*終戦記念日（15日）

1945年（昭和20年）のこの日、第2次世界大戦が終結しました。以来、毎年この日は戦没者を追悼し、平和を祈念する日として、各地でさまざまな式典やイベントが行われています。

*処暑（23日頃）

二十四節気のひとつ。暑さがやむ、という意味。秋の涼しい風を、感じはじめるころです。また、この日は台風の特異日。農家では、注意を必要とする目安になります。ちなみに、北太平洋西部で発生した熱帯低気圧のうち、風力が8以上に発達したものが「台風」。大西洋で発生したものは「ハリケーン」、インド洋で発生したものは「サイクロン」と呼ばれるそうです。

*ベジタブルデー（31日）

「8=や、3=さ、1=い」この語呂合わせで生まれた野菜の日。全国青果物商業協同組合連合会などが1983年に制定しました。最近では、一年中ほとんどの野菜が手に入りますが、栄養も豊富で、値段もお手ごろな「旬」の野菜は、すすんで食卓に登場させたいもの。

子供にも、野菜の「旬」を教えたいですね。

♪♪サービスプランやわらぎだより♪♪

平成24年4月の改定で、福祉用具貸与にも見直しが行われました。

今回は福祉用具貸与の変更点についてお話ししたいと思います。

〔福祉用具貸与〕

・介助用ベルト：「特殊寝台付属品」の対象拡充（入浴介助以外）

介助する側、又は両者が装着することによって、より安全で安楽な立ち上がり等の介助ができます。ベッドから移乗に用いる用具として特殊寝台付属品と位置付けられました。

・自動排泄処理装置：

福祉用具の貸与種目に追加レシーバー（受け口）をあてがって排尿すると、自動的に尿を吸引します。寝たままの状態、座った状態、様々な体勢での使用が可能です。

* 次の全ての要件を満たすこと。

- ・尿又は便が自動的に吸引されるもの
- ・尿と便の経路となる部分を分割することができる構造のもの
- ・要介護者又はその介護を行う者が容易にしようできるもの

ご不明な点がございましたら、サービスプランやわらぎ迄、お気軽にご相談ください。

♪♪栄養部だより♪♪

高齢者の方は体に水分を貯めこむ力が弱く、脱水症状に陥りやすいものです。一般成人の体内の水分量は60%といわれていますが、高齢者は50%といわれています。もともとの水分量が少ないので、汗が多くかくだけでも脱水症の原因となりますし、水の摂取が少ないと食欲不振から食事量も減少し、更に脱水を進行させてしまいます。脱水時には水分と同時にナトリウムやカリウムも失われます。そんなときに有効とされているのが、経口補水液による水分補給法です。スポーツドリンクと違う点は糖分とミネラルの量です。スポーツドリンクは糖分が多すぎると、ミネラルの量が少なすぎて発汗等で失われたナトリウムを補うことが出来ません。経口補水液は現在ではドラッグストアでも簡単に入手することができますが、価格がやや高いのが難点です。そこでおうちでも簡単に作ることができますのでぜひ作ってみてください。

- ① 砂糖 40g と食塩 3g を湯冷まし 1リットルによくかします。
- ② かき混ぜて飲みやすい温度にする。
- ③ 果汁（レモンやグレープフルーツ）をお好みで加えると飲みやすくなりカリウムの補給にもなります。

なお、経口補水液は心臓や腎臓に負担をかけることがあり、医師からナトリウムやカリウムの摂取制限を受けている人は使用できない場合があるので注意が必要です。まだまだ暑い日が続きますが体調管理には気をつけたいものです。

（栄養部 管理栄養士 中井 貴代）

今後の行事予定

8月下旬：花火大会
9月15日：敬老会
10月上旬：運動会
10月下旬：紅葉ドライブ
11月中旬：作品展

編集後記

8月となりいよいよ夏本番の季節となりました。夏といえば「お祭り」「花火大会」「海水浴」などいろいろな楽しみ方を思い浮かびますが、みなさま自由に夏を楽しみましょう。

暑さもピークを迎えておりますので、体調管理には充分気をつけましょう。

しおかぜだより 22号（2012年夏号）
2012.8 発行
医療法人同愛会
介護老人保健施設やわらぎ
683-0801 鳥取県米子市新開 4-11-13
TEL (0859)31-1000
FAX (0859)31-1003
H P <http://www.douaikai.net/>
E-mail yawaragi@douaikai.net

以下の QR コードから携帯でもご覧頂けます。

